

マタイによる福音書におけるすべてを含むキリスト

聖書：マタイ 1:1. 16:16. 4:16. 9:12, 15-17, 36, 38. 15:26-27. 28:18-19

I. キリストはダビデの子であり、アブラハムの子です——マタイ 1:1：

- A. ダビデの子ソロモンは、王国を受け継ぎ（サムエル下 7:12 後半、13 後半、エレミヤ 23:5. ルカ 1:32-33）、知恵を持って知恵の言葉を語り（マタイ 12:42）、神の宮を建造することでの（サムエル下 7:13 前半）、キリストの予表です。
- B. アブラハムの子イサクは、約束された方として、祝福をすべての国にもたらし（創 22:18. ガラテヤ 3:16, 14）、神にささげられて死に至り、復活させられ（創 22:1-12. ヘブル 11:17, 19）、花嫁を得ることでの（創 24:67. ヨハネ 3:29. 啓 19:7）、キリストの予表です。

II. キリストは天の王です——マタイ 2:1-2. 21:5：

- A. マタイは、イエスが王であり、旧約で予言されたメシアであることを証明しています—— 1:1, 17. 2:1-2. 27:11, 37。
- B. 天の王は、高慢な輝きをもって来たのではなく、温和で謙虚な溫柔さをもって来ました—— 21:5。

III. 主イエスはキリスト、生ける神の子です—— 16:16：

- A. 「キリスト」は、神の油塗られた方を指しており、それは主の使命について語っています。主の使命とは、彼の十字架、復活、昇天、再臨を通して、神の永遠の定められた御旨を完成することです—— 21, 27 節。
- B. 「生ける神の子」は、主のパーソンについて語っており、彼は御父を具体化し、その霊において究極的に完成し、三一の神に満ち満ちた表現を得させます——ヨハネ 14:10-11 前半. I コリント 15:45 後半。

IV. キリストは人の子です——マタイ 8:20. 11:19. 13:37. 16:13：

- A. キリストは人であり、神の統治を地にもたらし、神の御名を地上で卓越したものにします—— 9:6. 12:8. 13:41. 16:27-28。
- B. 天の王国が設立されるために、主イエスは勝利を得た人の地位を取りました。この人はサタンを打ち破り、どのような困難、反対、攻撃にも抵抗することができました—— 4:4. 12:40. 26:64。

V. キリストはバプテスマする方です—— 3:11：

- A. 主が聖霊の中でバプテスマすることは、彼の贖いに基づいており、天の王国を開始し、彼の信者たちを天の王国の中へともたらしめました—— 12 節前半。
- B. 主が火の中でバプテスマすることは、彼の裁きに基づいており、天の王国を終結させ、未信者たちを火の池の中へと投げ込みます—— 12 節後半。

VI. キリストは命の光であり、死の暗やみの中で輝きます—— 4:12-16：

- A. 天の王国のためのキリストの務めは、地的な権能をもってではなく、天的な光をもって開始しました。
- B. 主イエスは大きいなる光として弟子たちをご自身に引き付け、天の王国を設立しました。

VII. キリストは医者であり花婿です—— 9:9-15：

- A. 彼は医者として来て、わたしたちをいやし、生かし、こうしてわたしたちが再構成されて、天の王国の市民となるようにしました—— 9-13 節。
- B. わたしたちは花婿としての彼を評価する必要があります。それは、彼の臨在の中での生活を享受するためです—— 14-15 節。

VIII. キリストは縮ませていない布切れであり、新しい衣を作るためです—— 16 節. ルカ 5:36：

- A. 肉体と成ったことから十字架までの彼は、縮ませていない布切れであり、それは新しい衣を作るためでした。
- B. キリストは死と復活を通して、新しい衣に作られ、神の御前でわたしたちの義として、わたしたちを覆い、わたしたちが神によって義とされ、彼に受け入れられるようにしました—— 15:22. ガラテヤ 3:27. I コリント 1:30。

IX. 個人のキリストは新しいぶどう酒であり、団体のキリストは新鮮な皮袋です——マタイ 9:17：

- A. 新しいぶどう酒は新しい命としてのキリストを象徴し、活力と元気づける力に満ちており、わたしたちを奮い立たせ、満足させます。
- B. 新鮮な皮袋は団体のキリストを象徴し、新しいぶどう酒を保持する外側の容器です—— I コリント 12:12。

X. キリストは牧者です——マタイ 9:36：

- A. 36 節で、「苦しめられ」は、羊が凶暴な牧者によって皮をはがれ、こうして痛みを受けることを指しています。「捨てられていた」とは、羊が悪しき牧者によって捨てられ、しいたげられた状況の中に落ち込んで、家もなく助けもないことを指しています。
- B. 主イエスは彼の天の王国を設立するための務めにおいて、牧者として務めをしました—— 36 節。

XI. キリストは収穫物の主です—— 37-38 節：

- A. キリストは収穫物の主であり、彼の王国を、成長し増殖することができる命のものをもって設立します。彼は作物を所有する主です—— 38 節。
- B. わたしたちは、キリストが収穫物の主であるというビジョンを見るなら、彼の収穫物のために働き人をせき立てて送り出してくださるように、彼に祈り求めるでしょう—— 37-38 節。

XII. キリストは罪人の友、また神の知恵です—— 11:19：

- A. キリストは罪人の友として、彼らの問題に同情し、彼らの悲しみを理解し

ます—— 19 節前半。

- B. キリストが行なったことは何であれ、神の知恵によって、すなわち神ご自身によってなされました。この知恵は、彼の知恵ある働きによって立証されました—— 19 節後半。 I コリント 1:24, 30。

XIII. キリストは安息を与える方です——マタイ 11:28-30：

- A. 主のくびきを負うとは、御父のみこころを取り、御父のみこころによって拘束されることです—— 29 節。 ヨハネ 4:34. 5:30. 6:38。
- B. 主は常に御父のみこころで満足していたので、常に彼の心に安息がありました。今や彼はわたしたちに、彼から学ぶようにと求めています——マタイ 11:28-30。

XIV. キリストは人の子として、安息日の主です—— 12:8：

- A. 彼は安息日の主として、安息日に関する規則を変える権利を持っていました。
- B. 彼はすべての儀式と規則の上にあります。彼は安息日に、何でも好きなことを行なうことができ、また彼が行なったことは何であれ、ご自身によって義とされました。

XV. キリストは宮よりも大いなるものです—— 6 節：

- A. 6 節に、宮から、宮よりも大いなる方への、予表を成就する転換があります。
- B. 祭司は安息日に宮で行動しても罪にならなかったのも、主の弟子たちは安息日に、宮よりも大いなるキリストの中で行動しても、罪になりませんでした。

XVI. キリストはさらに大いなるヨナです—— 39-41 節。 16:4：

- A. ヨナは、死、葬り、復活におけるキリストの予表です—— 12:39-41。
- B. 主イエスは、邪悪で姦淫の、ユダヤ的で宗教的な世代に対して、何も行なおうとせず、ただ死んで復活させられ、彼らにとって最大のしるしとなり、彼らが信じるなら救われるようにしました—— 16:4。

XVII. キリストはさらに大いなるソロモンです—— 12:42：

- A. ソロモンは王キリストの予表であり、彼は召会を建造し、それを神の宮としつつあります——列王上 6:2. I コリント 3:16-17. エペソ 2:21。
- B. 霊的な意義によれば、さらに大いなるヨナとしてのキリストは、さらに大いなるソロモンとしてのキリストの先に来ます。なぜなら、彼はまず死んで復活させられなければならない、それから神の宮としての召会を建造するからです——マタイ 16:18, 21。

XVIII. キリストは畑に隠されている宝を見つけた方であり、また彼は良い真珠を捜している商人です—— 13:44-46：

- A. キリストは天の王国を見つけ、そして喜んで十字架に行って、王国のため

に、持っているものをすべて売り払い、その畑を買いました。すなわち、創造されしかも失われた地を贖いました—— 44 節。

- B. キリストは彼の王国のために召会を捜しており、十字架に行って、王国のために、持っているものをすべて売り払い、それを買いました—— 45-46 節。

XIX. キリストはパンであり、また食卓の下のパンくずです—— 15:21-38 :

- A. 神のエコノミーは外側の事柄ではなく、キリストが食物としてわたしたちの中へと入って来る事柄です—— 26, 34, 36 節。
- B. わたしたちはパンとしてのキリスト、さらには食卓の下のパンくずとしてのキリストを食べることによって、食べることのできるキリストを取り入れる必要があります—— 27 節。

XX. キリストは彼の務めにおいて復活した方であり、天においても地においてもいっさいの権威があります—— 28:18-19 :

- A. キリストには人性において、人の子また天の王として、彼の復活の後、いっさいの権威が与えられました—— 18 節。
- B. マタイによる福音書の関心は王国であり、王国は権威を必要とするので、マタイにおいて、キリストの復活は権威の事柄であり、諸国民を弟子とするためです—— 19 節。